



京葉コンピューターサービス株式会社
KEIYO COMPUTER SERVICES CO.,LTD

講習会の主催者の皆様へ

(講習会的主催団体)

日耳鼻、関連する学会、地方部会（県単位）、耳鼻咽喉科医会（県単位）、
基幹施設、連携施設

KEIYO COMPUTER SERVICES CO.,LTD

日耳鼻ナビについて

これまで日耳鼻総会および秋季大会において限定的に運用してきました「日耳鼻ナビ(アプリ)」ですが、今後はその運用範囲を関連する学会ならびに各講習会にまで拡大することとなりました。

対象は、**講習会主催者申請システムにて申請・承認された2026年6月1日以降に開催される関連する学会を含む講習会**となります。

参加者は、日耳鼻ナビを利用することで、参加登録、講習会の単位取得が可能となります。

一方、主催者は、日耳鼻ナビに対応することで、**受付時の混雑緩和、人件費の削減、端末(カードリーダー)レンタル料の削減**が可能となります。当面、従来のカードリーダーでの受付、もしくは日耳鼻ナビとカードリーダーの併用での受付は可能ですが、ぜひ積極的な日耳鼻ナビの活用をご検討ください。

日耳鼻ナビの具体的な運用方法および操作手順につきましては、次ページ以降にて詳しくご案内しておりますのでご確認ください。



各システムについて

■ 講習会主催者申請システム

https://www.orlsj.jp/SeminarApply/html/login.html?society_co=2011

耳鼻咽喉科専門医および補聴器相談医資格更新の為に単位が付与される学会ならびに講習会の開催申請を行うためのシステムです。

こちらのシステムで申請・承認されると受付システムにログインするためのアクセスキーとURLが通知されます。(従来の仕様からの変更はありません)

講習会主催者申請システム

🔑 ログイン

本システムは講習会の主催者向けの講習会申請ページとなります。
2018年10月1日より、2019年1月以降開催の講習会は、全て本システムから申請いただくこととなります。
申請いただけるのは、日本耳鼻咽喉科学会専門医の方に限ります。
申請手順は、こちらを参照ください。

初めてご利用の方：

講習会主催者申請システムのご利用にはユーザー登録が必要です。
ユーザー登録をされていない方は、下記の「ユーザー登録」ボタンから登録を行ってください。
※ユーザー登録にはメールアドレスが必要です。

ユーザー登録

ユーザー登録がお済みの方：

講習会申請用のID/パスワードを入力してください。

ログインID

パスワード

※パスワードがわからない方、パスワードを忘れた方は、再度、ユーザー登録を行ってください。

ログインする

■ 受付システム(ダウンロード・アップロードシステム)

<http://www.orlsj.jp/CardEntryAppHubSys/html/login.html>

講習会の入退室記録を管理するためのシステムをダウンロードするとともに、日耳鼻ナビ用QRを取得することができます。

開催時に受付システムで取得した入退室記録を事後にアップロードすることで単位として反映します。

※ 日耳鼻ナビで読み取った入退室記録は自動で本システムへ反映されます。

受付システム ダウンロード・アップロード

🔑 ログイン

このシステムにログインするにはメールで通知されたアクセスキーが必要です。

アクセスキー

ログインする

受付システムの運用方法等について

講習会申請～単位反映までの流れ

前提として講習会申請から単位反映までの基本的な流れは
今までと変わりません。

ただし、日耳鼻ナビを利用することで混雑緩和や
 運用費削減が見込まれるため積極的な利用を推奨します。

① 講習会申請

講習会主催者申請システムにて**申請・承認された**
2026年6月1日以降に開催される関連学会を含む講習会
 が対象となります。

② 講習会用QRダウンロード(印刷)

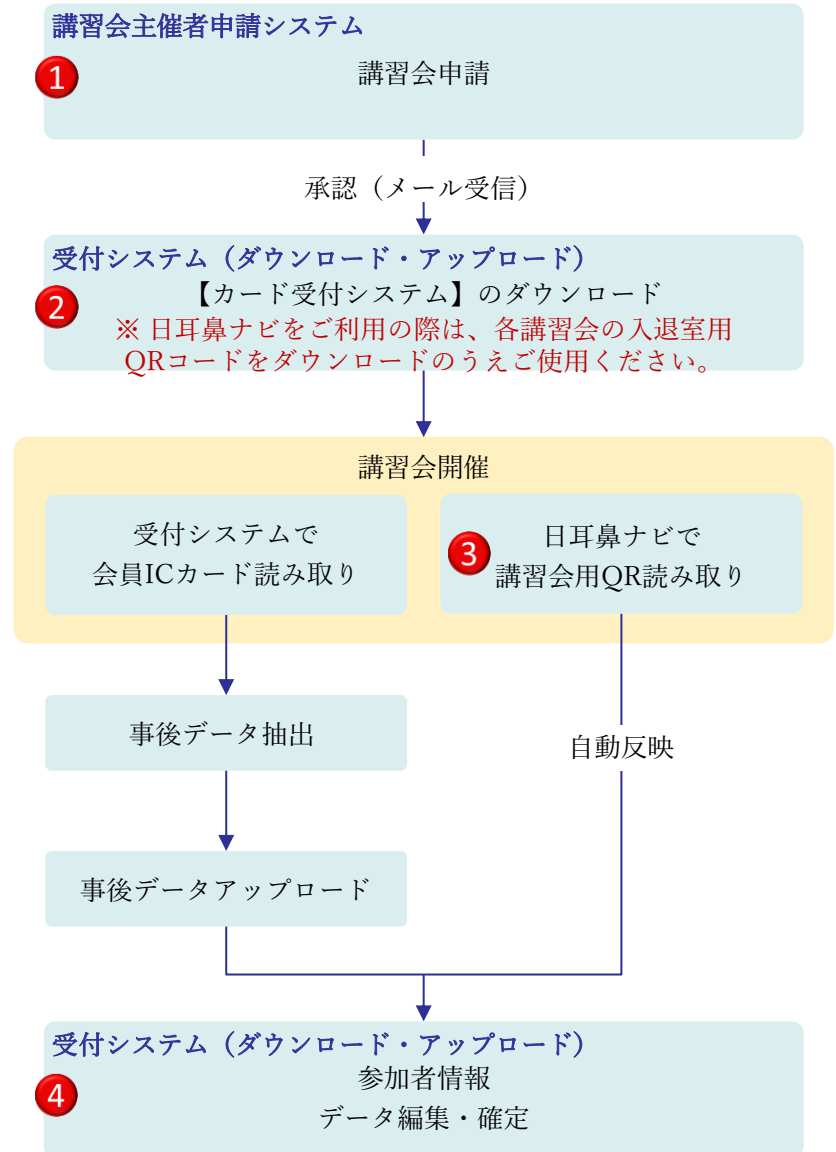
受付システム(ダウンロード・アップロード)にて講習会用の
 QRをダウンロード(印刷)することができます。

③ 講習会開催

対象講習会のQRを会場の出入り口付近のテーブルや壁、
 または投影するスライドに表示するなどして**入室と退室の**
 記録を日耳鼻ナビで読み取ります。
 日耳鼻ナビで読み取った記録は受付システム(ダウンロード・
 アップロード)へ自動的に反映されます。

④ 講習会開催後作業

受付システム(ダウンロード・アップロード)にてデータを確認し
確定することで単位として反映されます。



日耳鼻ナビの主な機能

① 出席管理

日耳鼻ナビで講習会QRを読み込むことで参加登録(出席登録)と講習会の単位取得ができます。
講習会QRのダウンロード方法は後述をご確認ください。

② 単位情報の確認

日耳鼻ナビからご自身が過去に取得した単位取得状況を確認できます。
※ 日耳鼻ナビで読み込んだ単位が即時反映されるわけではありません。

③ 出席履歴確認

大会中にスキャンした講習会QRの履歴を確認できます。
取得漏れ(読み込み忘れ)の防止にご活用いただけます。

◆ オフラインモード

通信が切断された場合、自動でオフラインモードに切り替わります。
オフライン中に蓄積された受講履歴は、オンライン復帰後に自動送信されます。

◆ 不正対策

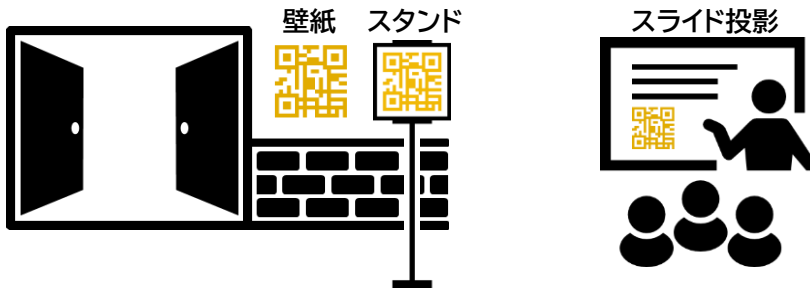
QR読取時の位置情報が管理機能に反映されます。
受講者情報はCSV出力により確認できます。



日耳鼻ナビの利用方法

① 主催者

受付システムより講習会用のQRを取得・印刷し、
 該当講習会の会場に配置します。
 設置方法は以下例のように様々な形式で利用可能です。



② 参加者

日耳鼻ナビをダウンロードし、会場に設置された講習会用の
 QRを入室と退室時に読み取ります。
 日耳鼻ナビはAppleStore、またはGooglePlayから
 ダウンロードを行っていただきます。

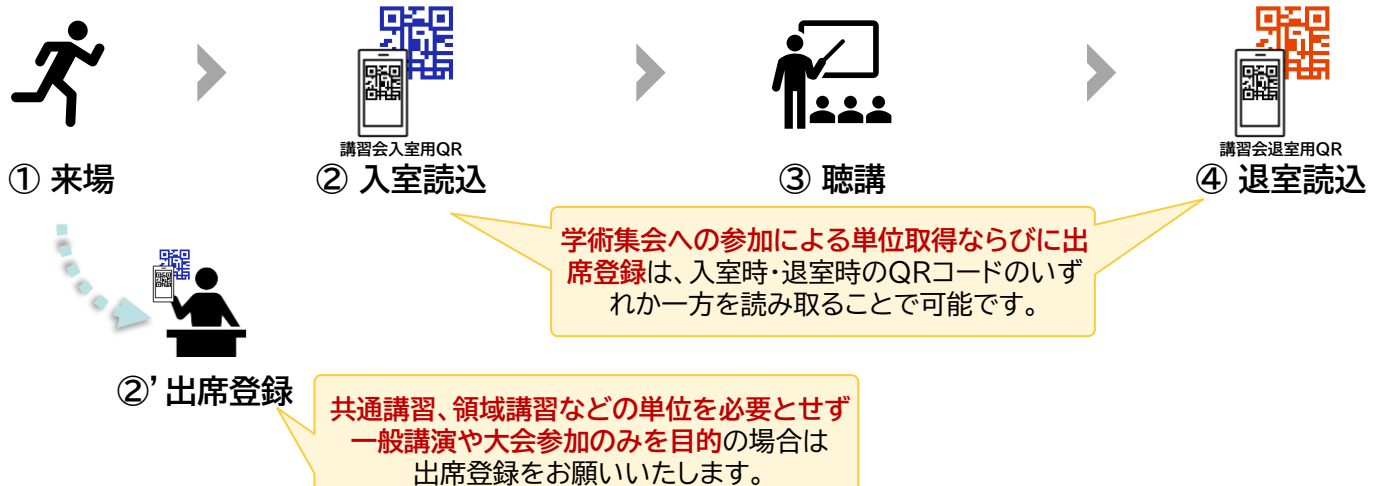
※ 参加者向けの手順書は別途ご用意しておりますのでそちらをご参照ください。



日耳鼻ナビを利用する際の参加手順

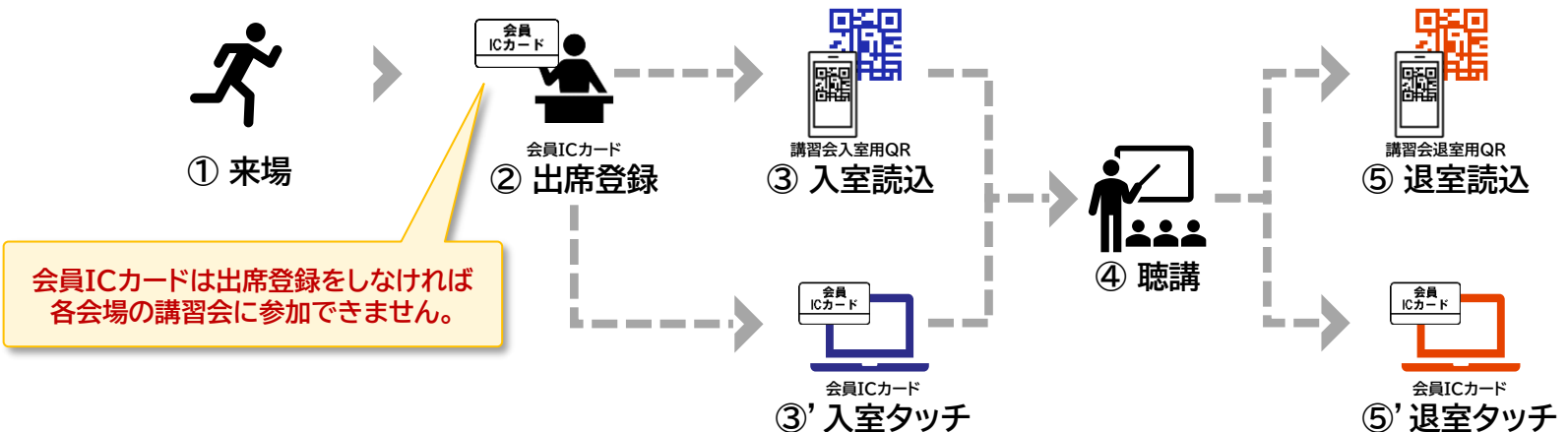
日耳鼻ナビだけを利用する場合

※ 共通講習や領域講習に参加(講習会QRの読込を行った)の場合、出席登録(参加記録)は自動で反映されます。



会員ICカードと併用する場合

※ 入室を日耳鼻ナビ(QR読込)、退室を会員ICカードでタッチするなどの運用方法も可能です。



FAQ

Q 01 費用はいくらかかるのか。

A 01 日耳鼻ナビは無料でご利用いただけます。

Q 02 日耳鼻ナビを利用するためのID・パスワードがわからない。

A 02 会員マイページのログイン時と同じID・パスワードです。
パスワードを紛失してしまった場合は、次ページを参考に再発行をお願いします。

Q 03 読み取りがうまくいかない。

A 03 以下の状況を確認し再度お試しください。

① 通信環境が良いか／ネットにつながりやすいか

(通信環境が悪いと読み取った情報がアプリ内に反映されるのに時間がかかります)

② QRに影が重なっていないか ③ QRがカメラの枠内に収まっているか

Q 04 何度も読み取ってしまった。

A 04 最初に読み取った記録が保存されます。

Q 05 QRを読み取った後に会員ICカードでも登録してしまった。

A 05 問題ございません。日耳鼻ナビと会員ICカードは併用して利用可能です。

この他のご不明点がある場合は下記窓口までお問合せ下さいませ。

■ 京葉コンピューターサービス株式会社 (平日 10:00~18:00)

E-Mail:hdc@kcs-grp.co.jp

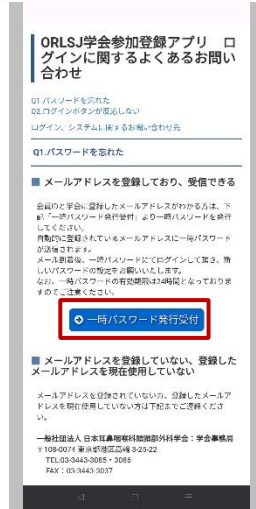
TEL :043-216-2555

PW再発行手順

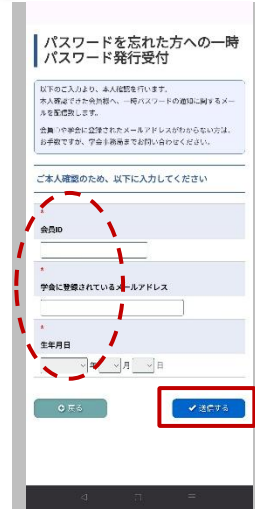
1 「こちら」をタップ



2 「一時パスワード発行 受付」をタップ



3 3つの情報を入力し 「送信する」をタップ



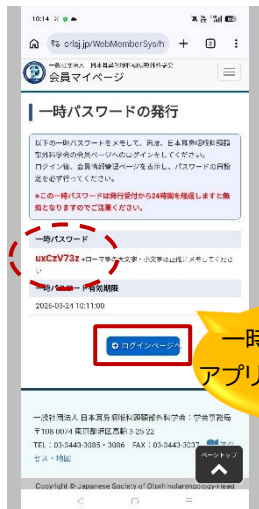
4 一時パスワード発行のメールを受信



耳鼻科学会に登録しているアドレス宛に通知されます。メール内のURLを開いてください。



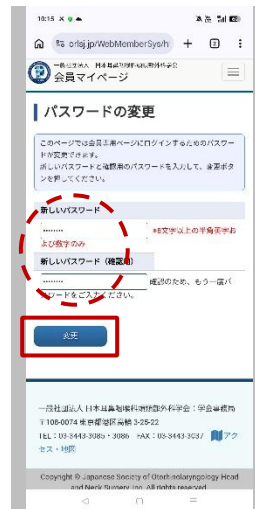
5 一時パスワードを確認し 「ログインページへ」をタップ



6 会員IDと一時パスワードを入力し「ログイン」をタップ



7 新しいパスワードを入力し「変更」をタップ



8 パスワードの再発行 (変更)完了



一時パスワードではアプリを利用できません